

- 問1 1月の平均気温の統計において、高緯度にあるロンドン（北緯51度）が、それより低緯度の東京やバンクーバーよりも高い気温を記録しています。この温暖な気候に最も大きな影響を与えている「暖流」と「一年中決まった方向に吹く風」の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
1. 北大西洋海流と貿易風 2. 日本海流（黒潮）と偏西風 3. メキシコ湾流と季節風 4. 北大西洋海流と偏西風
-
- 問2 ヨーロッパ大陸の南部に位置し、イタリア半島の北側の付け根付近を東西に貫く、標高が高く険しい褶曲山脈の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. ヒマラヤ山脈 2. アルプス山脈 3. アパラチア山脈 4. ピレネー山脈
-
- 問3 フランス、インドネシア、アメリカ、コートジボワールの4か国の統計データを比較したとき、フランスの輸出品目の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、比較対象の国々には石炭、パーム油、カカオ豆などを主な輸出品とする国が含まれているものとします。（2021年 新潟県公立入試 類似）
1. 衣類や履物などの軽工業製品が輸出額の大部分を占めている 2. 石炭やパーム油といった鉱産資源や熱帯地域の農産物が輸出の中心となっている 3. 航空機や自動車などの高度な技術を要する機械類が輸出の上位を占めている 4. カカオ豆などの特定の一次産品の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い
-
- 問4 イギリスやフランスなどのヨーロッパ西部は、北緯50度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同時期の北海道などと比較しても冬の寒さが穏やかです。このように、高緯度地域の寒さをやわらげる要因となっている、大西洋を北上する暖流の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
1. リマン海流 2. カリフォルニア海流 3. 北大西洋海流 4. 日本海流
-
- 問5 ヨーロッパ連合（EU）が共通通貨であるユーロを導入した主な目的として、経済的な背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
1. ヨーロッパ以外の地域との貿易を一切禁止し、域内だけで完結する自給自足の経済圏を作るため 2. 加盟国ごとに異なる通貨の価値を競わせることで、ヨーロッパ全体の軍事力を高めるため 3. 両替の手間を省き、通貨の価値を安定させることで、域内の貿易や投資を活性化させるため 4. 国境を越えた人の移動を制限し、それぞれの国の伝統的な文化と国内産業を完全に分離するため
-
- 問6 世界各地の経済状況を比較した際、ドイツと南アフリカ共和国、ブラジルを比較する指標として用いられる「1人あたりの国民総所得（GNI）」や「輸出品目」の傾向から推察される内容として正しいものはどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。 2. ブラジルは、南アフリカ共和国と比較して工業化の歴史が浅いため、工業製品の輸出は行われていない。 3. 南アフリカ共和国は、ドイツよりも一人あたり国民総所得が高く、主な輸出先はアフリカ周辺国に限られる。 4. ドイツ、南アフリカ共和国、ブラジルの3国は、いずれも1人あたりの国民総所得が同水準であり、主要な輸出品目も一致する。
-
- 問7 フランスやドイツなどの地域で見られ、年間を通じて安定した降水量がある気候を生かし、小麦などの穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせる農業の名称として正しいものを選びなさい。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
1. 園芸農業 2. 酪農 3. 混合農業 4. 地中海式農業
-
- 問8 ヨーロッパ連合（EU）の多くの加盟国で導入されている、経済統合を象徴する共通通貨の名称として適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
1. 米ドル 2. 英ポンド 3. 円 4. ユーロ
-
- 問9 ロシアの資源と産業の結びつきについて述べた次の文のうち、東部に2000mを超える山脈が連なり、北西部に鉄鉱石の鉱山が分布しているという状況を踏まえた説明として、正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
1. 東部の高い山脈の影響で国内の石炭が利用できないため、火力発電を廃止し、太陽光発電のみで鉄鋼業を維持している。 2. 東部の山脈から流れる急峻な河川を利用した水力発電が全電力の9割を占め、アルミニウムを全量輸入している。 3. 北西部に鉄鉱石が集中しているため、石炭をすべて近隣諸国から輸入して、沿岸部で自動車工業のみに特化している。 4. 北西部の鉄鉱石資源や、自国の石炭を用いた火力発電による電力を背景に、アルミニウム工業などが発展している。
-
- 問10 アメリカ、ノルウェー、中国、日本の4か国の統計において、2017年時点での人口や自動車の総保有台数は最も少ないものの、「人口一人あたりの電気自動車の保有台数」が他の3か国と比較して10倍以上という極めて高い水準にある国はどこですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）
1. 日本 2. 中国 3. ノルウェー 4. アメリカ
-
- 問11 ヨーロッパで国境を越えた結びつきを強め、加盟国間での関税撤廃や人々の移動の自由化を実現してきた地域統合の名称として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. MERCOSUR（南米共同市場） 2. USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定） 3. ASEAN（東南アジア諸国連合） 4. EU（ヨーロッパ連合）
-
- 問12 ヨーロッパ諸国を、1人あたりの国民総所得（GNI）の統計に基づいて分類すると、西欧・北欧と東欧では所得水準に明確な違いが見られます。この経済状況と、それに関連して発生している労働力の移動について説明した文として、適切なものを選びなさい。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. 北欧の国々は所得水準が低いため、所得の高い東欧へと労働力が流出している。 2. 西欧諸国は東欧諸国よりも賃金が低いため、東欧から西欧への労働移動は制限されている。 3. 東欧から西欧へと向かう労働者の移動は、地域間の経済格差が主な動機となっている。 4. 経済格差による労働力の移動は、ヨーロッパ域内では解消されており、現在は見られない。
-
- 問13 地中海沿岸付近に見られる気候の月平均気温と月降水量の変化の特徴について説明したものとして、最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 夏に高温乾燥し、冬に温暖で一定の降水が見られる。 2. 年間を通して月平均気温の変化が小さく、毎月平均した降水量が見られる。 3. 年間を通して月降水量が極めて少なく、乾季が続く。 4. 夏に雨が集中し、冬は乾燥して極端に低温となる。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 北大西洋海流と偏西風	西ヨーロッパ沿岸を流れる暖流は「北大西洋海流」であり、その上空を一年中西から東に向かって吹いている恒常風は「偏西風」です。この暖流はメキシコ湾流から続く温かい海水の流れであり、偏西風がその熱を陸地へ届ける役割を果たしています。選択肢にある「季節風（モンスーン）」は夏と冬で向きが変わる風であり、「貿易風」は低緯度（赤道付近）で吹く風であるため、西ヨーロッパの気候説明としては不適切です。
問2	答え 2 アルプス山脈	イタリアの北側にそびえるこの山脈は、新期造山帯に属する高く険しい山脈です。地層が押し曲げられることで形成された「褶曲山脈」の代表例であり、ヨーロッパ大陸における自然境界としての役割も果たしています。周辺国ではその険しい地形や雪解け水を利用した水力発電や、美しい景観を活かした観光業が盛んです。
問3	答え 3 航空機や自動車などの高度な技術を要する機械類が輸出の上位を占めている	フランスは西ヨーロッパを代表する工業国であり、その産業構造は高度に発展しています。統計データにおいて、発展途上国が輸出するようなカカオ豆（コートジボワールなど）や石炭・パーム油（インドネシアなど）とは異なり、付加価値の高い航空機や自動車、医薬品などが輸出品目の上位に並ぶのが特徴です。特に航空機産業はフランス経済を支える重要な柱となっています。
問4	答え 3 北大西洋海流	ヨーロッパ西岸が同緯度の他の地域に比べて温暖なのは、低緯度から暖かい水を運んでくる北大西洋海流の影響です。この海流は暖流であり、その上の空気を温める性質があります。日本周辺を流れる日本海流（黒潮）も暖流ですが、大西洋側を流れるこの海流とは区別が必要です。
問5	答え 3 両替の手間を省き、通貨の価値を安定させることで、域内の貿易や投資を活性化させるため	共通通貨の導入前は、国ごとに通貨が異なっていたため、貿易のたびに両替の手数料が発生し、為替相場の変動による損失のリスクもありました。ユーロの導入によってこれらの経済的な壁が取り除かれ、一つの大きな市場として域内でのモノ、サービス、資本の移動がよりスムーズになりました。これは経済統合の重要なステップとなっています。
問6	答え 1 ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。	1人あたりの国民総所得は、国の経済的な豊かさを示す指標の一つであり、先進工業国であるドイツは新興国のブラジルや南アフリカ共和国に比べて大幅に高い数値を示します。また、ドイツの輸出構造は研究開発に基づく高度な機械工業に支えられている点が、資源輸出に依存する側面が強い他の2国との明確な違いです。
問7	答え 3 混合農業	ヨーロッパの北西部から中部にかけては、偏西風と北大西洋海流の影響で年間を通じて降水量が安定しています。この気候条件のもとで、主食となる小麦などの栽培と、豚や牛などの家畜の飼育を同時に行う形態が発達しました。周辺地域と比較して、耕地面積の割合が高い統計的な特徴があります。
問8	答え 4 ユーロ	ヨーロッパ連合（EU）は、域内での経済活動を活発にするために市場の統合を進めており、その一環として共通通貨であるユーロを導入しました。これにより、国境を越えた商取引において両替の手間や為替リスクが解消されるというメリットがあります。イギリスのポンドのように、EU加盟国（または旧加盟国）であっても独自の通貨を維持している場合もありますが、共通通貨としてはユーロが正解です。
問9	答え 4 北西部の鉄鉱石資源や、自国の石炭を用いた火力発電による電力を背景に、アルミニウム工業などが発展している。	ロシアの工業は、国内に点在する天然資源とエネルギー資源を効率的に結びつけることで発展してきました。北西部の鉄鉱石は鉄鋼業の基盤となり、国内の石炭資源を利用した火力発電は、製造工程で膨大な電力を消費するアルミニウム工業を支える重要な要素となっています。地形や資源の分布が、その国の主要な産業構造を決定づけている事例といえます。
問10	答え 3 ノルウェー	ノルウェーは人口約530万人と、比較対象の国々の中で最小規模ですが、2017年時点の電気自動車の保有台数は約17万6千台に達しています。これを人口一人あたりで換算すると、電気自動車の普及が急速に進んでいる中国や、市場規模の大きいアメリカ・日本を大きく引き離す普及率となります。北欧諸国では環境対策として、電気自動車の購入に対する税制優遇などの強力な政策がとられていることが背景にあります。
問11	答え 4 EU（ヨーロッパ連合）	ヨーロッパの国々が統合を進め、加盟国間での関税撤廃や国境を越えた自由な移動を実現した組織は「EU（ヨーロッパ連合）」です。他の選択肢はアジアやアメリカ大陸における地域統合となります。
問12	答え 3 東欧から西欧へと向かう労働者の移動は、地域間の経済格差が主な動機となっている。	ヨーロッパの経済地図を見ると、ドイツやフランス、スウェーデンといった西欧・北欧の国々は1人当たりの国民総所得が高く、一方でポーランドやルーマニアなどの東欧諸国はそれよりも低い傾向にあります。この所得の差（経済格差）が強力な誘因となり、所得の低い地域から高い地域へと労働者が仕事を求めて移動する現象が常態化しています。
問13	答え 1 夏に高温乾燥し、冬に温暖で一定の降水が見られる。	地中海沿岸に見られる地中海性気候では、夏は乾燥して気温が高くなり、冬は比較的温暖で雨が降る特徴があります。月平均気温と月降水量の変化を見ると、夏場の乾燥が際立っています。